

三中校報



令和4年度 第10号
大島町立第三中学校
校長 松島 睦磨
令和5年2月24日発行
電話 04992(4)0183
FAX 04992(4)1964
E-mail : 06T000@izu-oshima.ed.jp

「SNS時代と心の育成」

副校長 中澤 宏樹

世の中を騒がせている昨今のニュースを見たり聞いたりしていると、その大部分にスマートフォンが関わっていることがみえてきます。例えば、関東圏や広島県・山口県などに被害があった連続強盗事件では、海外からスマートフォンを駆使して指示出しをしていたことが分かっています。また、日本の回転ずしなどの外食産業で行われた数多くのいたずら（犯罪行為）は、スマートフォンに撮影され SNS で拡散されました。結果、お店や企業は被害を受け、その損害賠償を求める事態に発展しています。

こうした様子を目の当たりにすると、子どもの頃からの指導の重要性に改めて気付かされます。デジタルネイティブにある子供たちが、スマートフォンだけでなく、あらゆる情報機器の利便性と危険性を、自らの成長と同時進行で学んでいく必要がある時代なのだなと感じさせられます。また、そういった知識を教える以上に、子どもの心を指導することが重要であることも痛感します。

「ハートが空っぽなら、頭は無価値」というフレーズがありますが、どんなに勉強して頭を鍛えても、心が豊かでなければその頭脳に価値はない、といった意味であると私は解釈しています。子どもが学んでいるのはもちろん自分の将来のためではありますが、それだけでなく自分の家族や友人、あるいは地域・社会に貢献するためでもあります。そこには他者に対する想像力であったり温かさであったりが必要で、この心の育成が学校や大人の責務であると、昨今のニュースに触れて改めて感じさせられた次第です。

スマートフォンの本格販売が2007年とされているので、それから15年程度でこれだけ社会が大きく変わりました。今後はAIなどもますます普及し、社会の変化は加速していくといわれています。そのような中でも、心の育成のような「変わらないもの」の指導を意識しながら子どもと接していきたいと思えます。



【保護者の皆様へ】

昨年末は学校評価へのご協力ありがとうございました。集計結果は学校ホームページにのせてありますのでご覧ください。全体的に見ると多くの項目で肯定的な評価となる一方、項目によっては評価が低いものもありました。可能な限り改善を加え、来年度の計画に反映させていきたいと思えます。今後とも本校の教育活動にご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。

2年 職場体験

2年生は1月24日～1月26日までの3日間、島内の事業所で職場体験を行いました。事前学習で、適性診断を行ったり、様々な職種について調べたりする中で、希望する体験先を自分自身で決めました。また生徒自身が事業所へのアポイントの電話を掛けたり、履歴書作成をしたりと体験に向けての準備を進めました。

3日間の体験では、仕事内容について学ぶだけではなく、仕事を行う上での心構えや仕事のやりがい、働く意義についても考えることができました。また体験中に見学に伺った際には、生徒が真剣に体験に臨む姿を見ることができました。

事後学習では、体験して内容を新聞にまとめて、発表会を行いました。発表では、体験することで見つけられた仕事に対する思いや、どのような苦労があるかなどを発表しました。どの生徒も体験を通して働くことについて考えることができ、充実した体験になったことが伝わりました。3日間の職場体験および体験に関する学習を通して、生徒達は働くことに意味や働く上で大切な事について考えを深めることが出来ました。ご多用のところご協力頂きました事業所・地域の皆さまに深く感謝申し上げます。



ダンス特別授業

2月7日（火）にテレビ番組の撮影協力が本校にあり、特別講師が来校して全校生徒を対象にしたダンス特別授業が行われました。（番組名や講師名などの詳細は、番組の情報解禁に合わせて4月から5月にあらためてお知らせいたします）

ダンス特別授業が行われた4～5時間目は、まず体育館で番組スタッフにより番組の趣旨が説明されました。特別講師と生徒がダンスなどの交流を通して触れ合うことで大島町をPRし、大島町を活性化させようとする趣旨のもと、まずダンスを一緒に作っていくことから授業は始まりました。生徒たちは全学年とも12月～1月まで保健体育の授業でダンスに取り組んでいたこともあって徐々に特別講師との息も合っけいき、講師の方から励まされたり褒められたりしながら完成に向かいました。

最終的には、講師と生徒の完成したダンスを撮影することになり、生徒玄関前の広場で撮影を行いました。撮影用のカメラだけでなく、上空からのドローンによる撮影も加わるなか、息の合ったダンスをやり遂げた生徒たち表情には充実した達成感が表れていたように思います。

6時間目は多目的室に移動し、生徒が抱く人生の悩みや疑問に特別講師が答える、という時間が設けられました。その場で生徒が悩みや疑問を投げかけ講師が一つ一つ丁寧に答えるなか、生徒は納得する様子がみられる場面があったり、時には笑いが起こったりしていました。生徒たちにとっては、芸能界で活動する特別講師からのアドバイスが受けられる貴重な経験となったことと思います。

その後、特別講師が三中生と歌を作るため、大島にちなんだキーワードを生徒が書き出し、翌日までに特別講師がそのキーワードを盛り込んだ歌を作曲してくれることになりました。

「海」「三原山」「波浮港」「筆島」「バームクーヘン」「灯台」「くさや」などといった歌詞が生徒によって書き出され、翌日2月8日（水）の朝、体育館で特別講師の全メンバーによる歌が披露されました。

生徒たちや教員、当日いらした大島町の木中副町長などからの手拍子に合わせて歌が歌われ、最後に生徒会長の下島君から特別講師へ感謝の言葉が述べられ、この行事が締めくくられました。



3月行事予定

第三中学校は自力登下校を推奨しています

日	曜	行 事
1	水	都立一次入試合格発表
2	木	球技大会
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	校外学習 (3)
7	火	SC ALT
8	水	
9	木	
10	金	三年生を送る会
11	土	
12	日	
13	月	SC
14	火	
15	水	卒業式予行
16	木	卒業式前日準備
17	金	卒業証書授与式
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	春分の日
22	水	
23	木	大掃除
24	金	修了式 離任式
25	土	
26	日	春季休業日始
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

球技大会 3月2日 5・6校時

学級委員が中心となって企画・運営し、バスケットボールとバレーボールをして全校での親睦を深めます。

3年生を送る会 3月10日 5・6校時

生徒会(1, 2年生)が中心となって、準備を進めてきました。学校のリーダーとして、引っ張ってくれた3年生に感謝の気持ちを伝えます。同時に、来年度、三中を任される後輩として先輩にその決意を伝える場でもあります。卒業を控えた3年生が中学校生活のよい思い出の1つになるように心を込めて準備を進めています。

第76回卒業証書授与式 3月17日

10名の卒業生の門出を祝う儀式です。今年度は3年ぶりに来賓を招待しての実施を予定しています。心を込めて、卒業生を送り出す準備を進めています。

修了式 3月24日

1・2年生の1年間の締めくくりの式です。一人一人が1年間をしっかりと締めくくり、気持ちを新たに次の学年に進級します。

<4月の予定>

- 6日(木) 始業式、着任式、入学式
- 7日(金) 対面式
- 10日(月) 一斉計測
- 12日(水) 町教研(給食後下校)
- 14日(金) 学校公開、保護者会全体会

- 18日(火) 全国学力学習状況調査(3)
- 20日(木) 学力テスト、PTA委員総会
- 21日(金) 開校記念日(休業日)
- 25日(火) 生徒総会
- 29日(土) 昭和の日